



130

小学4～6年生向け 年組

(2022年7月21日付・下野新聞26面)

山あげ季語の俳句募る

市内4力所に投句箱設置

那須烏山



市南那須庁舎に投句箱を設ける実行委メンバー

【那須烏山】「山あげ」を夏の季語として定着させようと、市山あげ俳句全国大会実行委員会(鈴木美江子委員長)は20日までに、初めて市内4力所に投句箱を設け、「山あげ」にちなんだ俳句の一般募集を始めた。21日も2力所に設け、

計6力所で投句を募る。9月30日まで。

投句箱は木製。山あげ会館、市烏山庁舎と南那須庁舎、JR大金駅前「ナスカラ市場」の4力所に設置済み。前面の扉を開くと応募用紙が手に入る。21日はJR烏山駅付近と、山あげ

祭(22～24日)のため烏山地区中心部に置かれるみこしの「御仮殿」に設ける。「山あげ」「山揚げ」のほか、傍題の「野外歌舞伎」「はりか山」のいずれかを季語とした作品を市内外から広く募る。応募用紙などに住所、氏名(俳号も可)、電話番号を明記し箱に入れるか「3221-0595、那須烏山市大金240、市教委生涯学習課宛てに郵送する。封書の場合は「俳句在中」と表記する。御仮殿の投句箱は山あげ祭の期間中のみ設ける。作品は実行委が1次選考、実行委以外の市内俳人らが2次選考を行い、10月に市ホームページで入選作を発表する考え。問い合わせグループ0287・88・6223。(手塚京治)

【言葉の意味】

- ・山あげ…栃木県那須烏山市の八雲神社例大祭の奉納行事で、特に市街地に仮設の舞台を作り歌舞伎を行う祭りとして知られている
- ・俳句…五・七・五の十七音を基本形とする短い詩。原則として季語を含む
- ・季語…俳句で、季節と結びついて、その季節を表すと定められている語
- ・投句箱…俳句を投稿する箱

- ・傍題…「見出し季語」の別称や、形を変えたもの、または同じ仲間として「見出し季語」の中に含まれるもの。(例)〈見出し季語〉『立夏』〈傍題〉『夏立つ』『夏来る』『夏に入る』一ほか。「見出し季語」と「傍題」の扱いは歳時記諸版によって異なる。
- ・はりか山…網代状に竹を組んだ木枠に烏山特産の和紙を幾重にも貼りその上に山水を描いたもの

設 問

【1】山あげをいつの季語として定着させようとしていますか。次の中から正しいものを一つ選んで丸で囲みましょう。

- ・春 ・夏 ・秋 ・冬

【2】投句箱をどこに設置していますか。次の中から正しいものを六つ選んで丸で囲みましょう。

- ・山あげ会館 ・栃木県庁 ・那須烏山市烏山庁舎
・那須烏山市南那須庁舎 ・東武宇都宮駅
・JR大金駅前の「ナスカラ市場」 ・JR烏山駅
・JR宇都宮駅 ・栃木県立博物館
・烏山地区中心部に置かれるみこしの「御仮殿」

【3】次の中から夏の季語を三つ選んで丸で囲みましょう。

- ・蛍 ・とんぼ ・朝顔 ・ひまわり
・メロン ・すいか

【4】次の言葉は何音になるか考えて、答えを()に書きましょう。

- ①国語()
②金魚()
③消防車()
④切手()
⑤グッドラック()

【発展課題】「山あげ」を季語として、俳句を作ってみましょう。